

01年以降(春) 00年以前(春)	数学 a 数学(通年)	担当者	高木 悟
講義目的、講義概要		授業計画	
<p>経済・経営学を学ぶ上で、線形代数(行列・ベクトル)や解析(微積分)の知識が必要になることが多々ある。この講義では、線形代数として主に、行列の計算や連立1次方程式の解法について解説する。実践力をつけるため、講義だけでなく問題演習の時間をとり、各自問題を解いてもらう。また、理解度をはかるために課題を出すこともある。問題演習中は机間巡視をするので、授業中に理解できなかった点や解き方がわからない点などを質問するとよい。この講義で得た知識を活用し、実際の経済・経営学の問題を解決できるようになることを望む。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 行列の定義 2. 行列の演算 3. 行列の分割 4. 行列と連立1次方程式 5. 行列の基本変形 6. 簡約な行列 7. 連立1次方程式の解法 8. 正則行列 9. 行列式の定義 10. 行列式の性質 11. クラームルの公式 12. 経済・経営学への応用 	
テキスト、参考文献		評価方法	
<p>三宅 敏恒 著 『入門 線形代数』 培風館 毎回持参すること。参考書は授業中に紹介する。</p>		<p>試験で60点以上を合格とする。わずかに満たない場合は、課題の内容を考慮することもある。</p>	

01年以降(秋) 00年以前(秋)	数学 b 数学(通年)	担当者	高木 悟
講義目的、講義概要		授業計画	
<p>経済・経営学を学ぶ上で、線形代数(行列・ベクトル)や解析(微積分)の知識が必要になることが多々ある。この講義では、解析として主に、関数とその微分、曲線の概形や極値問題について解説する。実践力をつけるため、講義だけでなく問題演習の時間をとり、各自問題を解いてもらう。また、理解度をはかるために課題を出すこともある。問題演習中は机間巡視をするので、授業中に理解できなかった点や解き方がわからない点などを質問するとよい。この講義で得た知識を活用し、実際の経済・経営学の問題を解決できるようになることを望む。</p>		<ol style="list-style-type: none"> 1. 1次関数 2. 初等関数 3. 微分の定義 4. 初等関数の微分 5. 2項定理 6. 曲線の概形と極値 7. 指数関数・対数関数 8. 多変数関数の微分 9. 陰関数の微分 10. 多変数関数の極値問題 11. 条件付き極値問題 12. 経済・経営学への応用 	
テキスト、参考文献		評価方法	
<p>竹之内 脩 著 『経済・経営系 数学概説』 新世社 毎回持参すること。参考書は授業中に紹介する。</p>		<p>試験で60点以上を合格とする。わずかに満たない場合は、課題の内容を考慮することもある。</p>	